

事務事業実績測定調査

事務事業名称	給水装置工事業業者・下水道排水設備指定工事店等管理業務											
測定年度	2021 (R3) 年度				部	上下水道部				課	総務課	
市長公約との関係	所信表明		市政運営方針	R2	R3	R4						
総合計画体系	基本目標		5.自然と共生し、美しい環境を守り育てるまち									
	施策目標		26.安全で良好な生活環境が確保されたまち									
	実行計画名											

1. 事務事業の概要

種類	内部管理	特性	内部事務	区分	一般内部管理事務							
事業期間	2020 (R2) 年度			年度	~	年度まで						
根拠法令等	枚方市水道事業給水条例、枚方市水道事業指定給水装置工事業業者規程、枚方市下水道条例、枚方市下水道排水設備指定工事店規程											
関係補助金名称												サンセット
関係附属機関名称												
事業対象	メインターゲット	給水装置工事・下水道排水設備工事等を行う事業者										
	サブターゲット	給水装置工事・下水道排水設備工事等を受ける市民・市内事業者										
	ターゲットが抱える課題	関係条例・規程等に基づき、適正かつ円滑に工事が施工される必要がある。										
	ターゲットが抱える課題											
めざす姿、あるべき姿 (課題が解決した状態)	給水・排水機能が適正に保持され、健康で安全かつ快適な生活・事業が営まれている状態。											
事業概要	指定給水装置工事業業者業務・・・水道事業者の給水区域内における給水装置工事について、適正に施工できると認められる事業者を指定する制度。 下水道排水設備指定工事店業務・・・下水道供用開始区域内における宅内排水設備工事について、適正に施工できると認められる事業者を指定する制度。											

2. ロジックモデル及び指標設定

ロジックモデル	アウトカム (活動効果)				アウトプット (活動結果)				インプット (活動)			
					指定工事業業者の情報が最新化され、工事等を依頼する市民や市内業者が円滑に工事を依頼できる。				新規指定や指定の更新、指定事項の変更等の申請に対して、適正に審査し、速やかに情報を反映させる。			
指標設定	アウトカム (活動効果)				アウトプット (活動結果)				インプット (活動)			
	指標説明				工事業業者情報反映件数(給水・排水)				申請受理件数(給水・排水)			
	単位				単位				単位			
	R2				R3				R4			
	R5				R2				R3			
	R4				R5				R2			
指標数値	291	343	294	368	291	343	294	368	278	209		
達成度					61%				61%			
分析					最新の工事業業者情報を市ホームページで周知した。				新規指定や指定の更新、指定事項の変更等の申請に対して、適正に審査し、速やかに情報を反映させることができた。			

3. 人員体制 (人)	
	R3
正職員(再任用)	1.51
任期付職員	0.00
会計年度任用職員	0.00
特別職非常勤	0.00
附属機関委員	0.00

※「止職員、再任用、任期付」の人件費については、人員配置をもとに平均人件費を乗算しています。
 ※R2年度から会計年度任用職員制度が創設されたこと等に伴い、R1年度の「人件費 会計年度任用職員」欄については、過去の調書の「非常勤職員人件費」「臨時職員人件費」の合計を転記しています。
 ※「歳入計」欄および「一般財源」欄には物件費に充当されるものを記載していますが、R1年度は人件費に充当されるものも含まれています。
 (千円)

4. 決算額

		R1決算額	R2決算額	R3決算額	(参考)R3予算額	(参考)予算執行率
歳出	人件費					
	正職員、再任用、任期付	—	10,766	11,864		
	会計年度任用職員(時間外、交通費等含む)	—	0	0		
	特別職非常勤	—	0	0		
	附属機関委員	—	0	0		
	人件費計	—	10,766	11,864		
	物件費計	—	8	12	20	—
	歳出計	—	10,774	11,864		
歳入	国庫支出金	—	0	0	0	
	府支出金	—	0	0	0	
	受益者負担(使用料・手数料)	—	0	0	0	
	市債	—	0	0	0	
	その他	—	810	750	905	
	歳入計	—	810	750	905	
	一般財源	—	▲ 802	▲ 738	▲ 885	

5. 総括的分析

総括的分析	工事事業者の新規指定や指定の更新、指定事項の変更等の申請に対して、適正に審査し、最新の工事事業者情報を市ホームページで周知することができた。
-------	--

6. 今後の方向性

区分	現状維持
今後の取組方針	今後も適正に審査を行い、引き続き、周知を行っていく。

事務事業実績測定調査

事務事業名称	上下水道局広報活動事業													
測定年度	2021(R3)年度				部	上下水道部				課	総務課			
市長公約との関係	所信表明		市政運営方針		R2	R3		R4						
総合計画体系	基本目標		6.計画の推進に向けた基盤づくり											
	施策目標		29.市民との情報の共有化を進めます											
	実行計画名													
1. 事務事業の概要														
種類	市民サービス				特性				選択的事业		区分		一般事務事業	
事業期間	不明				年度	~						年度まで		
根拠法令等	決裁													
関係補助金名称											サンセット			
関係附属機関名称														
事業対象	メインターゲット		水道・下水道事業の取り組みや各種お知らせ・イベントの案内等、情報を収集する又は受ける市民等											
	サブターゲット													
	ターゲットが抱える課題		水道・下水道事業の取り組みや各種お知らせ・イベントの案内等、情報を受ける機会がない。											
	ターゲットが抱える課題													
めざす姿、あるべき姿(課題が解決した状態)	充実した情報発信・周知により必要な情報を入手することができる状態。													
事業概要	<p>お客さまに、水道水のおいしさや安全性、上下水道事業の役割、取り組みについてPRし、上下水道に対する理解を深めていただくとともに、企業経営の透明性を高め、円滑な事業運営を図る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・広報ひらかたや上下水道局ホームページへの記事掲載、FMひらかたでの放送など。 ・広報誌の作成及び発行。 ・出前講座及び環境出前授業の実施、各種イベントへのコーナー参加。 													
2. ロジックモデル及び指標設定														
ロジックモデル	アウトカム(活動効果)				アウトプット(活動結果)				インプット(活動)					
	充実した情報発信・周知により、市民が必要な情報を入手することができる。				PRイベント、出前講座等に市民が来場、参加する。				PRイベント等の参加、出前講座等の実施。					
指標設定	アウトカム(活動効果)				アウトプット(活動結果)				インプット(活動)					
	指標説明		参加者等の満足度(アンケート実施) 【算出式:とても満足と回答した人数/イベント来場者、出前講座参加人数×100】		イベント来場者、出前講座参加人数		上下水道事業をPRするため、出前講座等の実施及びイベントへのコーナー参加の回数							
	指標種類		増加することが良いとされる指標		増加することが良いとされる指標		増加することが良いとされる指標							
	指標数値		R2	R3	R4	R5	R2	R3	R4	R5	R2	R3	R4	R5
	目標(見込み)		80	85	90	95	1,400	1,450	1,500	1,550	5	5	5	5
	実績		0	100			0	131			0	2		
	達成度		118%				9%				40%			
分析		アンケート結果より、「とても満足」と回答した割合が高く、出前講座等を通して、市民に必要な情報を提供することができた。				新型コロナウイルス感染症の影響により、参加人数が減少したが、オンラインを活用した出前講座を実施し、前例にとられない新たな手法により実施することができた。				新型コロナウイルス感染症の影響により、例年参加している「緑化フェスティバル」「ごみ減量フェア」等が中止となり、上下水道事業のPR機会が減少したが、出前講座については、オンラインを活用することで、実施できた。				

3. 人員体制 (人)

	R3
正職員(再任用)	0.93
任期付職員	0.00
会計年度任用職員	0.00
特別職非常勤	0.00
附属機関委員	0.00

※「止職員、再任用、任期付」の人件費については、人員配置をもとに平均人件費を乗算しています。
 ※R2年度から会計年度任用職員制度が創設されたこと等に伴い、R1年度の「人件費 会計年度任用職員」欄については、過去の調書の「非常勤職員人件費」「臨時職員人件費」の合計を転記しています。
 ※「歳入計」欄および「一般財源」欄には物件費に充当されるものを記載していますが、R1年度は人件費に充当されるものも含まれています。
 (千円)

4. 決算額

		R1決算額	R2決算額	R3決算額	(参考)R3予算額	(参考)予算執行率
歳出	人件費					
	正職員、再任用、任期付	7,456	7,178	7,307		
	会計年度任用職員(時間外、交通費等含む)	0	0	0		
	特別職非常勤	—	0	0		
	附属機関委員	—	0	0		
	人件費計	7,456	7,178	7,307		
	物件費計	188	2,345	69	1,045	—
	歳出計	7,644	9,523	7,376		
歳入	国庫支出金	0	0	0	0	
	府支出金	0	0	0	0	
	受益者負担(使用料・手数料)	0	0	0	0	
	市債	0	0	0	0	
	その他	0	0	0	0	
	歳入計	0	0	0	0	
	一般財源	7,644	2,345	69	1,045	

5. 総括的分析

総括的分析	<ul style="list-style-type: none"> 新型コロナウイルス感染症の影響により、昨年度は出前講座等を実施できなかったが、今年度はオンラインによる出前講座の開催や実施内容の変更を図ることで、柔軟に取り組むことができた。 広報ひらかたへの記事掲載、上下水道局ホームページの更新を随時実施したほか、SNSなど各種媒体を通じて広報を行った。 水道・下水道事業の取り組み、業務窓口等を案内した「水道・下水道ガイド(令和保存版)」を転入者に配布した。
-------	--

6. 今後の方向性

区分	現状維持
今後の取組方針	水道・下水道事業の取り組みについて、広く情報発信するため、ホームページやSNSを引き続き活用し、周知に努めていく。また、ホームページを定期的に更新し、必要に応じ整理し、日々管理していく。

事務事業実績測定調査

事務事業名称	上下水道局庁舎等施設維持管理業務										
測定年度	2021(R3)年度				部	上下水道部			課	総務課	
市長公約との関係	所信表明		市政運営方針		R2	R3		R4			
総合計画体系	基本目標		6.計画の推進に向けた基盤づくり								
	施策目標		31.持続可能な行財政運営を進めます								
	実行計画名										

1. 事務事業の概要

種類	内部管理	特性	内部事務	区分	一般内部管理事務
事業期間	不明		年度	~	年度まで
根拠法令等	消防法、上下水道局防火管理規程、労働安全衛生法、大気汚染防止法施行規則				
関係補助金名称					サンセット
関係附属機関名称					

事業対象	メインターゲット	庁舎・管理棟に来庁される市民や事業者、業務を執行する職員
	サブターゲット	
	ターゲットが抱える課題	上下水道局の庁舎及び管理棟を利用する者がより安全で快適に利用できるよう、維持管理や保守点検等を効果的に実施する必要がある。
	ターゲットが抱える課題	

めざす姿、あるべき姿 (課題が解決した状態)	来庁される市民や事業者、また、職員が安全・快適に利用できる環境が整備された庁舎及び管理棟が実現されている状態。
---------------------------	---

事業概要	<p>来庁される市民及び職員に対して快適な庁舎環境を提供し、上下水道事業の円滑な執行に寄与する。</p> <p><管理する主な施設の概要></p> <ul style="list-style-type: none"> 上下水道局(中宮浄水場)庁舎 3階建て(延床面積 2,066㎡) 経営総務課、経営財務課、営業料金課(窓口業務等委託業者含む)、上水道管理課、下水道管理課の執務場所。 管理棟 4階建て(延床面積 3,759.74㎡) 上下水道事業部(上水道保全課及び下水道施設維持課を除く)の執務場所のほか、水処理に必要な水質試験室、中央操作室を設置。 <p><事業内容></p> <p>中宮浄水場にある上下水道局庁舎等の維持管理のため、清掃業務・測定業務(空気環境・窒素酸化物に係る煤煙排出量)の委託等を行う。</p>
------	---

2. ロジックモデル及び指標設定

ロジックモデル	アウトカム (活動効果)	アウトプット (活動結果)	インプット (活動)
		上下水道局庁舎等施設が適正に維持管理されている。	必要な保守点検等を実施する。
指標設定	指標説明	空気環境測定実施にあたり、結果が良好であった割合 【算出式: 良好箇所数/測定箇所数×100】	上下水道局庁舎における空気環境測定実施回数
	指標種類	単位	単位 回
	指標数値	R2 R3 R4 R5	R2 R3 R4 R5
	目標(見込み)		67 67 67 67
	実績		89 90
	達成度		134%
	分析		新型コロナウイルス感染症の影響もあり、各課がこまめに換気を行った。
ロジックモデル②	アウトカム (活動効果)	アウトプット (活動結果)	インプット (活動)
		上下水道局庁舎等施設が適正に維持管理されている。	上下水道局内の事務執務場所から排出される産業廃棄物を収集運搬し、産業廃棄物として適正に処分を行う。
指標設定②	指標説明	排出された産業廃棄物のうち、適正に処理を行うことが出来た割合 【算出式: 適正処理された量/総排出量×100】	上下水道局内の事務執務場所から排出される産業廃棄物の収集運搬回数
	指標種類	単位	単位 回
	指標数値	R2 R3 R4 R5	R2 R3 R4 R5
	目標(見込み)		100 100 100 100
	実績		100 100
	達成度		100%
	分析		各職員が分別意識を持ち排出を行った。

		アウトカム (活動効果)				アウトプット (活動結果)				インプット (活動)			
ロジックモデル③						上下水道局庁舎等施設が適正に維持管理されている。				上下水道局内の事務執務場所から排出される一般廃棄物を収集し、本市のごみ処理施設まで運搬し処理を行う。			
指標設定③	指標説明					排出された一般廃棄物のうち、適正に処理を行うことが出来た割合 【算出式: 適正処理された量/総排出量×100】				上下水道局内の事務執務場所から排出される一般廃棄物の収集運搬日数			
	指標種類	単位				単位 %				単位 日			
	指標数値	R2	R3	R4	R5	R2	R3	R4	R5	R2	R3	R4	R5
	目標(見込)					100	100	100	100	365	365	365	365
	実績					100	100			365	365		
	達成度					100%				100%			
	分析					各職員が分別意識を持ち排出を行った。				契約内容のとおり実施した。			
ロジックモデル④						上下水道局庁舎等の施設が適正に維持管理されている。				上下水道局庁舎等の清掃作業及び設備維持管理を実施する。			
指標設定④	指標説明					上下水道局庁舎設備維持管理に係る苦情件数				上下水道局内の清掃作業及び設備維持管理回数			
	指標種類	単位				単位 件				単位 回			
	指標数値	R2	R3	R4	R5	R2	R3	R4	R5	R2	R3	R4	R5
	目標(見込)					0	0	0	0	12	12	12	12
	実績					0	0			12	12		
	達成度					100%				100%			
	分析					委託業者が適切に業務内容を遂行している。				契約内容のとおり実施した。			

3. 人員体制 (人)	
	R3
正職員(再任用)	1.00
任期付職員	0.00
会計年度任用職員	0.00
特別職非常勤	0.00
附属機関委員	0.00

※「止職員、再任用、任期付」の人件費については、人員配置をもとに平均人件費を乗算しています。
 ※R2年度から会計年度任用職員制度が創設されたこと等に伴い、R1年度の「人件費 会計年度任用職員」欄については、過去の調書の「非常勤職員人件費」「臨時職員人件費」の合計を転記しています。
 ※「歳入計」欄および「一般財源」欄には物件費に充当されるものを記載していますが、R1年度は人件費に充当されるものも含まれています。
 (千円)

4. 決算額

		R1決算額	R2決算額	R3決算額	(参考)R3予算額	(参考)予算執行率
歳出	人件費					
	正職員、再任用、任期付	8,017	7,178	7,857		
	会計年度任用職員(時間外、交通費等含む)	0	0	0		
	特別職非常勤	—	0	0		
	附属機関委員	—	0	0		
	人件費計	8,017	7,178	7,857		
	物件費計	20,520	45,097	71,005	0	—
	歳出計	28,537	52,275	78,862		
歳入	国庫支出金	0	0	0	0	
	府支出金	0	0	0	0	
	受益者負担(使用料・手数料)	0	0	0	0	
	市債	0	0	0	0	
	その他	0	26,759	0	0	
	歳入計	0	26,759	0	0	
	一般財源	28,537	18,338	71,005	0	

5. 総括的分析

総括的分析 上下水道庁舎等の清掃業務、測定業務(空気環境)、産業廃棄物の搬出等の委託、維持補修を行った。

6. 今後の方向性

区分	現状維持
今後の取組方針	上下水道局庁舎等の維持管理業務を引き続き、適切に実施する。

事務事業実績測定調査

事務事業名称	上下水道局職員管理事務											
測定年度	2021(R3)年度				部	上下水道部			課	総務課		
市長公約との関係	所信表明		市政運営方針		R2	R3		R4				
総合計画体系	基本目標		6.計画の推進に向けた基盤づくり									
	施策目標		31.持続可能な行財政運営を進めます									
	実行計画名											
1. 事務事業の概要												
種類	内部管理			特性			庶務的事務			区分		庶務的内部管理事務
事業期間	不明				年度		~		年度まで			
根拠法令等	決裁、給与等に関する規程、安全衛生管理規程、被服貸与規程、職員就業規程 等											
関係補助金名称								サンゼット				
関係附属機関名称												
事業対象	メインターゲット		上下水道局に所属する職員									
	サブターゲット		上下水道事業サービスの提供を受ける市民									
	ターゲットが抱える課題		人事管理等業務を通じ、効率的・効果的な業務執行体制が構築される必要がある。									
	ターゲットが抱える課題		職員の適正配置により、効率的・効果的な執行体制が確立されている必要がある。									
めざす姿、あるべき姿(課題が解決した状態)	効率的・効果的な業務執行体制のもと、適正かつ円滑に事務が執行されている状態。											
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・人事関係(人事異動、採用、雇用、退職、休暇等)・給与関係(月例給与、各種手当の支給、社会保険関係、特別旅費の計算等) ・健康管理等関係(健康診断の実施、安全衛生委員会の運営、被服の貸与等) ・表彰関係(日水協永年勤続表彰等) ・上下水道局の執行体制の整備 											

2. ロジックモデル及び指標設定

ロジックモデル		アウトカム (活動効果)				アウトプット (活動結果)				インプット (活動)			
指標設定	指標説明												
	指標種類	単位				単位				単位			
	指標数値	R2	R3	R4	R5	R2	R3	R4	R5	R2	R3	R4	R5
		目標(見込み)											
	実績												
	達成度												
分析													

3. 人員体制 (人)	
	R3
正職員(再任用)	2.78
任期付職員	0.00
会計年度任用職員	0.00
特別職非常勤	0.00
附属機関委員	0.00

※「止職員、再任用、任期付」の人件費については、人員配置をもとに平均人件費を乗算しています。
 ※R2年度から会計年度任用職員制度が創設されたこと等に伴い、R1年度の「人件費 会計年度任用職員」欄については、過去の調書の「非常勤職員人件費」「臨時職員人件費」の合計を転記しています。
 ※「歳入計」欄および「一般財源」欄には物件費に充当されるものを記載していますが、R1年度は人件費に充当されるものも含まれています。
 (千円)

4. 決算額

		R1決算額	R2決算額	R3決算額	(参考)R3予算額	(参考)予算執行率
歳出	人件費					
	正職員、再任用、任期付	20,443	20,336	21,842		
	会計年度任用職員(時間外、交通費等含む)	0	0	0		
	特別職非常勤	—	0	0		
	附属機関委員	—	0	0		
	人件費計	20,443	20,336	21,842		
	物件費計	5,197	5,407	5,214	10,359	—
	歳出計	25,640	25,743	27,056		
歳入	国庫支出金	0	0	0	0	
	府支出金	0	0	0	0	
	受益者負担(使用料・手数料)	0	0	0	0	
	市債	0	0	0	0	
	その他	0	0	0	0	
	歳入計	0	0	0	0	
	一般財源	25,640	5,407	5,214	10,359	

5. 総括的分析

総括的分析 人事関係・給与関係・健康管理関係等事務について、適正に事務を執行できた。

6. 今後の方向性

区分	現状維持
今後の取組方針	ワークプレイス改革の観点から事務の効率化を図り、適正な事務執行に努める。

事務事業実績測定調査

事務事業名称		総務課運営事務												
測定年度	2021(R3)年度				部	上下水道部				課	総務課			
市長公約との関係	所信表明		市政運営方針		R2	R3		R4						
総合計画体系	基本目標		9.施策体系外											
	施策目標		99.施策体系外											
	実行計画名													
1. 事務事業の概要														
種類	内部管理			特性			庶務的事務			区分		庶務的内部管理事務		
事業期間	不明			年度	~		年度まで							
根拠法令等	決裁													
関係補助金名称											サンセット			
関係附属機関名称														
事業対象	メインターゲット		上下水道事業サービスの提供を受ける市民・事業者											
	サブターゲット													
	ターゲットが抱える課題		安定した上下水道事業の運営により、上下水道事業サービスを継続的に提供される必要がある。											
	ターゲットが抱える課題													
めざす姿、あるべき姿 (課題が解決した状態)	課の運営事務が円滑に進む。													
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> 課の運営事務 公益社団法人日本水道協会に係る事務処理、会議への参加等 													
2. ロジックモデル及び指標設定														
ロジックモデル	アウトカム (活動効果)				アウトプット (活動結果)					インプット (活動)				
指標設定	指標説明		単位				単位				単位			
	指標種類													
	指標数値	目標 (見込み)	R2	R3	R4	R5	R2	R3	R4	R5	R2	R3	R4	R5
		実績												
	達成度													
	分析													

3. 人員体制 (人)	
	R3
正職員(再任用)	4.48
任期付職員	0.00
会計年度任用職員	0.55
特別職非常勤	0.00
附属機関委員	2.00

※「止職員、再任用、任期付」の人件費については、人員配置をもとに平均人件費を乗算しています。
 ※R2年度から会計年度任用職員制度が創設されたこと等に伴い、R1年度の「人件費 会計年度任用職員」欄については、過去の調書の「非常勤職員人件費」「臨時職員人件費」の合計を転記しています。
 ※「歳入計」欄および「一般財源」欄には物件費に充当されるものを記載していますが、R1年度は人件費に充当されるものも含まれています。
 (千円)

4. 決算額

		R1決算額	R2決算額	R3決算額	(参考)R3予算額	(参考)予算執行率
歳出	人件費			35,199		
	正職員、再任用、任期付					
	会計年度任用職員(時間外、交通費等含む)			170		
	特別職非常勤			0		
	附属機関委員			87		
	人件費計			35,456		
	物件費計			72,975	106,576	—
	歳出計			108,431		
歳入	国庫支出金			0	0	
	府支出金			0	0	
	受益者負担(使用料・手数料)			0	0	
	市債			0	0	
	その他			0	0	
	歳入計			0	0	
	一般財源			72,975	106,576	

5. 総括的分析

総括的分析 課の運営事務について、適正かつ効率的に、また、正確かつ迅速に遂行した。

6. 今後の方向性

区分	現状維持
今後の取組方針	今後も引き続き、課の運営事務等について、正確かつ迅速に行う。